

やまがた絆の森 南陽・『草木の森』 令和5年度の活動（夏季・秋季）

「やまがた絆の森」(南陽・『草木の森』)における令和5年度の活動は、夏季(7月6日～7月7日)と秋季(10月17日～10月18日)の2回実施しました。



今年度のイベントは、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことから、夏・秋ともに従来型の広い範囲から参加者を募り実施しました。

夏季は、スギ人工林の除伐と植栽地及び歩道の刈払いを行いました。加えて植栽木の獣害対策として、唐辛子を原料としたカプスガード(弊社開発製品)を試験散布しました。また、恒例の研修会は山形大学客員教授齊藤正一氏を講師に迎え、肥料木植栽地の土壌環境の変化について評価していただきました。秋季は植栽地の下刈り及び植栽木の生長量調査を行うとともに、残された無立木地にヤマハンノキを植栽し、植栽作業は完了しました。

今年度のうれしい出来事は「森林×脱炭素チャレンジ 2023」に応募し、林野庁長官賞を受賞したことです。来年度は引き続き植栽エリアの下刈り、生長量調査を行うと共に、老朽化した案内看板を更新する予定です。



林野庁長官からの表彰状



夏季イベント参加者大集合



表彰式